

1. 件名：「敦賀発電所2号炉の地震等に係る新規規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(35)」

2. 日時：令和5年9月11日（月）13時30分～15時30分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

野田企画調査官、海田主任安全審査官、宮脇安全審査専門職、
原田安全審査専門職、大井安全審査専門職、岩崎分析係長

日本原子力発電株式会社 開発計画室：堀江常務執行役員※、神谷執行役員※

同 開発計画室： 3名

同 発電管理室： 1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

・音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

・発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・敦賀発電所2号炉 発電用原子炉設置許可申請の補正の概要について（敷地内のD-1トレンチ内に認められるK断層の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破砕帯との連続性）
- ・敦賀発電所2号炉 補正に係る説明スケジュール（敷地内のD-1トレンチ内に認められるK断層の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破砕帯との連続性）

7. 確認・伝達事項：

原子力規制庁から、日本原子力発電（株）に対し、以下の事実確認及び伝達

をした。

- ・「4. K断層の連続性評価方針と検討の流れ」及び「5. K断層の活動性評価方針と検討の流れ」に係る資料の位置付けについて
- ・令和5年9月6日の規制委員会での審議内容を踏まえ、次回審査会合で令和4年12月の第1099回審査会合でのトレーサビリティの確認結果の説明に係る審査資料のうちボーリング柱状図の作成までの流れを参考資料としての提示の有無について
- ・「今回補正に係るデータ全体」とは、「K断層の活動性及びK断層の連続性に係る全データ」と同義であるのかについて
- ・K断層の活動性・連続性の説明に係る審査資料の資料構成の提出時期について
- ・次回の審査会合についての事務連絡について

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:00:08 | 原子力規制庁の岩崎です。それでは本日、鶴マツノ2号炉のアノに関するヒアリングの方を開始したいと思います。早速ですけれども事業者の方からご説明の方、よろしくお願いします。 |
| 0:00:26 | を、 |
| 0:00:30 | 日本原子力発電の野瀬でございます。 |
| 0:00:33 | それでは資料を説明させていただきます。 |
| 0:00:36 | 当資料としましては、 |
| 0:00:40 | 表紙に、 |
| 0:00:42 | 発電用原子炉設置変更許可申請の補正の概要についてと、 |
| 0:00:49 | いうパワポの資料。 |
| 0:00:51 | がございまして、 |
| 0:00:53 | 衛藤、この資料と一連なんですけど一応便宜上の、ちょっと今回、ホチキスで、 |
| 0:00:58 | ツツミ |
| 0:01:01 | を閉じさせていただきます、その下に別紙の1、 |
| 0:01:04 | これ補正。 |
| 0:01:05 | 前後比較表と、 |
| 0:01:07 | いうものをつけており、 |
| 0:01:09 | と。 |
| 0:01:10 | あと別紙の2ということで、 |
| 0:01:12 | 補正の図面を抜粋したもの。 |
| 0:01:17 | これは、これA3でございますがA3の、 |
| 0:01:20 | 資料 |
| 0:01:21 | これで、この三つで、 |
| 0:01:24 | 資料として一式 |
| 0:01:26 | であともう一つですね |
| 0:01:28 | 表紙に、補正に係る説明スケジュールと、 |
| 0:01:32 | いうことで、 |
| 0:01:36 | 資料が、 |
| 0:01:38 | 用意させていただき、 |
| 0:01:40 | それでは |
| 0:01:42 | まず最初に発電用原子炉設置変更許可申請の補正の概要についてと、 |
| 0:01:47 | いう方から説明させていただき、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------|
| 0:01:54 | まず、めくっていただきまして、 |
| 0:01:57 | 3 ページです。 |
| 0:01:58 | こちらの目次になってございます。 |
| 0:02:04 | 設営。 |
| 0:02:05 | 公共が申請の補正についてというのがあってその下に |
| 0:02:10 | 1 から 7 までですね。 |
| 0:02:11 | 範囲に関する考え方ですとか、品質の、 |
| 0:02:16 | 確保、データ拡充、あと、 |
| 0:02:18 | K断層の連続性活動性の評価方針と検討の流れと、その |
| 0:02:24 | 評価結果の概要と |
| 0:02:27 | ね。 |
| 0:02:27 | その下に別紙の 1 と 2 |
| 0:02:29 | というのを、 |
| 0:02:32 | めくっていただきまして 5 ページ。 |
| 0:02:35 | こちらの発電用原子炉設置変更し、 |
| 0:02:38 | 許可申請の補正についてということで、 |
| 0:02:41 | 全体を、 |
| 0:02:44 | 全体の |
| 0:02:46 | 岡吉江 |
| 0:02:46 | 記載してございます。 |
| 0:02:48 | まず、上ですね、 |
| 0:02:51 | 藤。 |
| 0:02:54 | 4 月 18 日付で、敦賀発電所の |
| 0:02:58 | 発電用原子炉設置変更許可申請書の補正について学校指導、 |
| 0:03:03 | 毎回指導文書と、 |
| 0:03:04 | いうふうに言いますが、これに基づきまして、平成 27 年 11 月 5 日です してございます |
| 0:03:11 | 申請書の添付書類のうち、 |
| 0:03:14 | 敷地内のデイワントレンチ内に認められるK断層の活動性、 |
| 0:03:18 | これからK断層の活動性と |
| 0:03:21 | 言うふうに、 |
| 0:03:22 | 及び原子炉建屋直下を通過する破砕体との連続性、 |
| 0:03:27 | こちらのK断層の連続性と、 |
| 0:03:30 | これに関する部分について、 |
| 0:03:32 | 令和 5 年 8 月 31 日に補正、今回補正を行ってござい |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------------------------|
| 0:03:38 | 1 ポツ、 |
| 0:03:39 | ですが |
| 0:03:41 | 今回の補正の範囲に関する考え方、これをまとめてございましてこれは、6 ページでちょっと説明させていただき |
| 0:03:49 | 2 ポツ目で、品質の確保について、 |
| 0:03:53 | いうことで、 |
| 0:03:55 | 今回の補正に至るまでの補正審査資料の誤りに対して、 |
| 0:04:00 | 業務プロセスの改善を行ってございます。 |
| 0:04:03 | これに関して、 |
| 0:04:06 | 7 ページで、 |
| 0:04:07 | まとめてござい |
| 0:04:09 | 3 ポツ目で、 |
| 0:04:11 | 今回の最新の、 |
| 0:04:13 | 審査状況の反映等によるデータ拡充のこと。 |
| 0:04:16 | 記載したものを 8 ページで、 |
| 0:04:18 | 記載してございまして、 |
| 0:04:20 | 4 から 7 です。 |
| 0:04:21 | こちら、4 から 7 ポツで、K断層の連続性及び活動性に係る |
| 0:04:28 | 評価方針と検討の流れ、 |
| 0:04:30 | あと、 |
| 0:04:31 | 評価結果の概要。 |
| 0:04:33 | これをまとめてございまして 9 から 12 ページ。 |
| 0:04:37 | それで、 |
| 0:04:39 | お出し、 |
| 0:04:43 | それではですね |
| 0:04:45 | やっていただきまして 6 ページをお願いします。 |
| 0:04:50 | 今回補正の範囲に関する基本的な考え方と、 |
| 0:04:54 | いうことで、 |
| 0:04:55 | まず(1)、指導文書に基づく補正としましてK断層の活動性及び |
| 0:05:01 | 連続性の評価に関し、記載を追加してございます。 |
| 0:05:06 | 具体的にはということで、 |
| 0:05:09 | . 4.4. 2.3、(2)cポツの、 |
| 0:05:13 | 手を挟みたいと。 |
| 0:05:14 | いう。 |
| 0:05:15 | その直後に、DぽつのK断層というのを記載してございまして、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------|
| 0:05:20 | こちらの青字で書いたのは別紙の 1-16 から 24 ページ。 |
| 0:05:25 | その部分に該当いたし、 |
| 0:05:28 | (2)ということで(1)以外であっても、K断層の活動性、連続性の評価結果に影響を与える部分について、 |
| 0:05:37 | 補正を行ってございまして具体的な中身は、 |
| 0:05:40 | その下四つのポツ、 |
| 0:05:42 | の部分が、 |
| 0:05:44 | そこに当たり、 |
| 0:05:48 | (3)、 |
| 0:05:50 | 上記の(1)(2)に関わる、 |
| 0:05:52 | 文献の追加、これに伴う文献番号別表の |
| 0:05:57 | 追加等に係る図表番号の変更についても補正を行って、 |
| 0:06:03 | おりまして、 |
| 0:06:04 | あとあわせて表現の見直し等の記載の適正化を行ってござい |
| 0:06:12 | 7 ページをお願いし |
| 0:06:15 | それは 2 ポツで、今回補正における品質の確保について、 |
| 0:06:23 | 等、 |
| 0:06:26 | 業務プロセスの改善によって品質の確保するとともに、 |
| 0:06:31 | K断層の活動性、あと連続性に係る全データのトレーサビリティを確保してござい |
| 0:06:38 | で、 |
| 0:06:38 | 業務プロセスの改善ですね(1)アノ不定柱状図記事欄書き換え不適合対応と |
| 0:06:45 | 言うことで、こちらの第 833 回の審査会合で指摘を受けました。 |
| 0:06:51 | 柱状図記事欄書き換えの不適合に対しては、 |
| 0:06:54 | その後の原子力規制検査における確認と並行して品質保証システムを改善してございまして、 |
| 0:07:01 | 新たな業務プロセスを構築しK断層の連続性に係る |
| 0:07:05 | 審査会合資料のデータについてトレーサビリティを確保してござい |
| 0:07:09 | (2)ということで |
| 0:07:11 | 審査資料における薄片作成位置の一部誤りと不適合対応。 |
| 0:07:16 | ことでこれ(1)、 |
| 0:07:18 | トレーサビリティを確保した。 |
| 0:07:20 | あとですね、派遣資料作成位置の一部誤り、 |
| 0:07:25 | の不適を発見してございまして、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-------------------------------------|
| 0:07:28 | その原因を、 |
| 0:07:30 | 分析して是正処置を立案してございます |
| 0:07:32 | ね。 |
| 0:07:33 | (1)の新たな業務プロセスに加えて(2)の是正処置を実施して今回、 |
| 0:07:38 | それに係るデータ全体のトレーサビリティを確保している。 |
| 0:07:42 | ことになる。 |
| 0:07:46 | 8 ページをお願いし |
| 0:07:50 | て最新の審査状況の反映等によるデータ拡充についてということでまとめ |
| 0:07:57 | てございまして、 |
| 0:08:01 | 大きく1 から 5 までございます。 |
| 0:08:03 | 右がわあ、左側ですね。 |
| 0:08:09 | K断層の南方への連続性評価という項目とK断層の活動性と |
| 0:08:11 | 項目。 |
| 0:08:13 | それぞれで、どこの部分に当たるか |
| 0:08:15 | というのは、 |
| 0:08:17 | (1)はですね |
| 0:08:22 | 破砕部の断層が区分の評価の拡充と。 |
| 0:08:23 | ということで、 |
| 0:08:27 | 浅井田井の断層学部の評価について、新知見、 |
| 0:08:30 | 或いは原子力規制検査等を踏まえまして、 |
| 0:08:35 | 対象となる全破砕部に対して肉眼による断層の区分の評価と派遣、 |
| 0:08:37 | よる断層側の区分の評価、あと、 |
| 0:08:42 | これらに基づく総合評価を実施してござい |
| 0:08:45 | ことと、 |
| 0:08:47 | (2)評価対象ボーリング孔の追加と、 |
| 0:08:50 | ことで、 |
| 0:08:58 | K断層の連続性の検討。 |
| 0:09:02 | 今まで対象とするボーリング、10 個でやってございましたが建設した位置 |
| 0:09:08 | で実施した4 孔でも、 |
| 0:09:09 | 長期と同様の比較検討を行ってござい。 |
| 0:09:12 | K断層南方から 2 号炉原子炉建屋直下にかけてK断層と同じ性状 |
| 0:09:18 | 浅井ババナイトウ |
| 0:09:19 | ことを確認して、 |
| | (3)、最新活動面の認定方法と、 |
| | ということで、 |
| | 今までは従来ですね肉眼観察、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------|
| 0:09:23 | 肉眼でわからない時にはCTによる最新活動面認定と、 |
| 0:09:27 | いう方法をしてございましたが、 |
| 0:09:30 | その日程方法を見直しまして先行プラント、 |
| 0:09:33 | の美浜発電所ですとかしか、 |
| 0:09:37 | 発電所、この審査において取り入れられている方法で、 |
| 0:09:44 | 学園の件、CTによる |
| 0:09:47 | 破碎部観察後は9円の顕微鏡観察、 |
| 0:09:51 | 確認。 |
| 0:09:52 | マクロからマイクロにかけての情報を収集して認定する |
| 0:09:56 | という方法を採用してござい |
| 0:09:58 | (4)、 |
| 0:10:00 | 鉱物脈法の適用と。 |
| 0:10:03 | ことで今回、 |
| 0:10:04 | 連携断層の連続性評価を補強する目的で、鉱物脈法を導入してござい |
| | い。 |
| 0:10:12 | K断層の確認地点の、 |
| 0:10:15 | 災難。 |
| 0:10:17 | ふげん道路ピットでございますがそこに隣接する。 |
| 0:10:22 | ボーリングを |
| 0:10:23 | A、B1の1項です。これで認められた破碎部のうち、 |
| 0:10:27 | 敷地の採点連続性評価基準に基づく検討範囲。 |
| 0:10:32 | ここにあるすべての破碎部について、最新活動面を鉱物脈が横断して |
| | いるということが、 |
| 0:10:38 | 認められて、 |
| 0:10:39 | ございまして、この破碎部の活動時期がK断層の、 |
| 0:10:44 | 活動時期と大きく異なっていると |
| 0:10:46 | 言うのを確認してござい |
| 0:10:48 | K断層の鉱物脈形成時期以降の |
| 0:10:52 | 活動というのが確認されていることからK断層の、 |
| 0:10:56 | 活動性評価においては鉱物脈を用いてござい |
| 0:11:02 | 等、その下(5)です。K断層の活動性においてアノ光ルミネッセンス年代 |
| | 測定法の |
| 0:11:09 | 適用と。 |
| 0:11:10 | いうことで、 |
| 0:11:11 | 今回、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------------|
| 0:11:13 | 実施、 |
| 0:11:13 | OSL年代測定報道にしてください |
| 0:11:17 | これによりましてK断層の上載地層の年代を確認して、 |
| 0:11:21 | テフラ分析、あと花粉分析によって特定した。 |
| 0:11:25 | 堆積年代と整合していると。 |
| 0:11:28 | いうことを確認してください |
| 0:11:33 | 等、9 ページを、 |
| 0:11:35 | じゃあ、 |
| 0:11:37 | 4 ポツのK断層の連続性評価方針と検討の流れと、 |
| 0:11:42 | いうことで、 |
| 0:11:44 | まず、評価方針をさ、三つのポツで書いて 5 |
| 0:11:49 | K断層と原子炉建屋直下を通過する破砕体との連続性評価を行うに当 たりまして、 |
| 0:11:56 | 破砕体敷地の破砕点の連続性評価基準、これを策定を行う。 |
| 0:12:02 | 行った結果を 11 ページに記載してください。 |
| 0:12:07 | 1 の破砕体の連続性評価基準は連続した破砕体であることが確認され ている時点で、 |
| 0:12:13 | 破砕部の成長に着目して策定をする。 |
| 0:12:18 | K断層と原子炉建屋直下を通過する破砕との連続性、 |
| 0:12:22 | というのは、 |
| 0:12:23 | この連続性評価基準に基づきまして、 |
| 0:12:26 | K断層と原子炉建屋との間にある破砕部、これアノ対象破砕部、 |
| 0:12:31 | いますが、 |
| 0:12:32 | これが経営断層と連続するか否かというのを評価し、 |
| 0:12:36 | この連続性評価に基づく範囲検討範囲内にはない。 |
| 0:12:41 | 細部、 |
| 0:12:42 | 走向傾斜の、 |
| 0:12:44 | 幾何学的位置関係が式、連続性評価基準外となる。 |
| 0:12:49 | 細部についても、念のため評価を行う。 |
| 0:12:54 | 3 ポツ目で、鉱物脈を用いて最新活動時期に着目したK断層とは、対象 破砕部の、 |
| 0:13:02 | 連続性の検討を行う。 |
| 0:13:08 | で、 |
| 0:13:09 | その検討の流れを、 |
| 0:13:11 | 左側に記載してございます |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------------|
| 0:13:14 | その検討の箱にひもづく形ですね |
| 0:13:21 | 右側の箱書きでは調査Dた。 |
| 0:13:24 | どういった調査でどういうデータがとれるかという話とあと、 |
| 0:13:29 | 箱書きの考え方。 |
| 0:13:31 | これ記載してください |
| 0:13:35 | で、 |
| 0:13:36 | 右側にはですねちょっとK断層と原子炉、 |
| 0:13:41 | 2号炉の原子炉建屋にある破碎部の位置関係をちょっと示してございまして、 |
| 0:13:46 | 右上が、赤い線がアノ系断層。 |
| 0:13:50 | を確認した点。 |
| 0:13:52 | 確認した、 |
| 0:13:55 | ところを書いてございます |
| 0:13:56 | で、青井千賀のボーリング。 |
| 0:13:58 | こう示してございまして緑が、 |
| 0:14:02 | 破碎部を示してございます。 |
| 0:14:05 | 検討の流れで言いますと |
| 0:14:08 | 敷地の破碎体の連続性評価基準の策定と、 |
| 0:14:12 | いうことで、 |
| 0:14:14 | 連続した破碎体であることが確認されている地点ですね、矢羽根の二つの箇所でございますが、 |
| 0:14:20 | ここの地点の地質データを、 |
| 0:14:23 | 策定を行う。 |
| 0:14:25 | 策定しましたら、その下ですねK断層の分布及び性状の把握、 |
| 0:14:31 | ことで、 |
| 0:14:34 | K断層の分布はトレンチ調査 |
| 0:14:36 | とかピット調査 |
| 0:14:38 | あと、 |
| 0:14:39 | 破碎部の最新活動面、こちらのボーリングコアやCT、 |
| 0:14:43 | 研磨編及び派遣の監査 |
| 0:14:46 | ね。 |
| 0:14:47 | K断層の性状性状をちょっと括弧書きで記載してございまして、 |
| 0:14:51 | 走向傾斜、 |
| 0:14:53 | 断層が、 |
| 0:14:54 | この断層がクボはちょっと肉眼薄片総合評価と、先ほど、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------------|
| 0:14:57 | 説明した通り、 |
| 0:14:59 | 三つあるんですけど、 |
| 0:15:00 | それと、明瞭なせん断編、構造変形構造、あと条線法を編成 |
| 0:15:08 | でこれを把握しましたらその下、対象破砕部の位置及び衛生上の把握と、 |
| 0:15:14 | ここへ、 |
| 0:15:15 | 衛藤。 |
| 0:15:16 | それぞれのデータは調査データで書かれた方法で、 |
| 0:15:23 | これがそろいましたらその下、K断層と、対象破砕部との連続性評価。 |
| 0:15:30 | 具体的にはですね破砕部性状の比較を行うことで実施すると。 |
| 0:15:36 | と1ポツ目、敷地の破砕体の連続性評価基準に基づく、 |
| 0:15:41 | 連続性評価と、 |
| 0:15:43 | ということで01K断層の確認地点に隣接するボーリング孔の破砕部との連続性の確認。 |
| 0:15:51 | というのはこそアリマ |
| 0:15:53 | その下ですね |
| 0:15:56 | 評価方針でも書いても念のための評価ということで、2ポツで、敷地の破砕体の連続性評価基準に基づく検討範囲にはない。 |
| 0:16:05 | 破砕部との連続性評価と、 |
| 0:16:08 | ということで、 |
| 0:16:09 | ①はですね |
| 0:16:12 | 上の1ポツ、 |
| 0:16:14 | で書いてあるボーリング孔における検討範囲外の破砕部との連続性の確認をする |
| 0:16:19 | ということと、②はですね。 |
| 0:16:21 | 上の1ポツのボーリング孔以外の13校。 |
| 0:16:27 | の破砕部との連続性の確認を行う。 |
| 0:16:30 | これを行って、 |
| 0:16:34 | K断層が原子炉建屋直下を通過する際と連続しているかどうかを判断するんですけど、 |
| 0:16:40 | 一応補強ということで、 |
| 0:16:45 | その右側ですね、 |
| 0:16:47 | 太い線で書いてございますが元鉱物脈法に基づく連続性の検討。 |
| 0:16:53 | これあの最新活動時期の比較。 |
| 0:16:56 | これはですねそのさらに隣の箱書きですね、敷地の、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------------------------|
| 0:17:01 | コウジャク花崗岩や臍帯ニワ、 |
| 0:17:03 | 熱水変質作用を受けているという状況が認められて、 |
| 0:17:07 | ということから、鉱物脈を用いて、対象破碎部の最新活動時期を把握を。 |
| 0:17:13 | K断層の、 |
| 0:17:14 | 確認、 |
| 0:17:16 | 次点の際の谷隣接ボーリング孔の破碎部のうち、 |
| 0:17:20 | 連続性評価基準に基づく検討範囲にある。 |
| 0:17:24 | すべての |
| 0:17:25 | 破碎部について、鉱物脈を適用して、 |
| 0:17:28 | 鉱物脈法に基づく、 |
| 0:17:31 | 連続性検討 |
| 0:17:33 | これを行って、 |
| 0:17:35 | K断層と対象破碎部との連続性評価を補強する |
| 0:17:39 | んで、 |
| 0:17:40 | これをやるために必要な調査データを下にご書いてござ |
| 0:17:43 | でK断層の最新時期は |
| 0:17:45 | 上載地層法、これはちょっと10ページで、 |
| 0:17:48 | お願いいたしますが、 |
| 0:17:49 | 上載地層法データ、 |
| 0:17:51 | 対象破碎部の最新活動時期は、 |
| 0:17:54 | 最高 |
| 0:17:55 | 個別学校データ |
| 0:17:57 | 答えない。 |
| 0:18:03 | 行きますで10ページを |
| 0:18:08 | 5ポツで、K断層の活動性評価方針と検討の流れと、 |
| 0:18:14 | あとでこちらも、 |
| 0:18:16 | 一番上にですね評価方針。 |
| 0:18:18 | ホデ系断層が、将来活動する可能性のある断層と、後期更新世以降の活動が否定できない断層等であるかどうかについて、 |
| 0:18:27 | K断層地層、上載地層の、 |
| 0:18:30 | 堆積年代を特定することにより、 |
| 0:18:33 | 最新活動時期を把握して評価を行い、 |
| 0:18:37 | 大きな検討の流れとしましてはまず、K断層の分布の把握 |
| 0:18:42 | で、右隣の調査データを調査を行って把握を。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------------------|
| 0:18:48 | トレンチ内の地層ん |
| 0:18:50 | 分布の確認、 |
| 0:18:52 | 事で、 |
| 0:18:55 | 地層の分布に加えまして後、 |
| 0:18:57 | れき率、 |
| 0:18:59 | 歴系、あと堆積構造、あと色調こういったところに着目して、そうそう。 |
| 0:19:06 | 区分を行ってござい |
| 0:19:09 | その下地層の堆積年代の、 |
| 0:19:12 | 確認。 |
| 0:19:13 | いうことで、 |
| 0:19:14 | 堆積年代としましてはTephraうんせ |
| 0:19:18 | 光ル峰線 |
| 0:19:19 | 年代測定、 |
| 0:19:22 | カーボンフォーティーン等 |
| 0:19:24 | 花粉分析と同条文、 |
| 0:19:26 | これらを行いまして堆積年代を、 |
| 0:19:29 | 確認を行ってござい |
| 0:19:32 | その下系断層の上載地層の把握ということで、K断層が変位変形を与えていない上載地層の把握を、 |
| 0:19:40 | トレンチ調査ピット調査で行う |
| 0:19:43 | これらのデータをそろえて、最後K断層の最新活動時期を上載地層法により評価し、 |
| 0:19:50 | 将来活動する可能性のある断層等であるかどうかを判断を、 |
| 0:19:55 | が、検討の名が |
| 0:19:57 | でも、 |
| 0:20:02 | その結果をまとめたのが、 |
| 0:20:05 | 6と16と7ページ、6、 |
| 0:20:08 | ポツと7ポツになってございまして、 |
| 0:20:10 | 11ページをお願いし |
| 0:20:13 | こちらの |
| 0:20:14 | 6ポツでK断層の連続性評価結果の |
| 0:20:18 | 概要と、 |
| 0:20:20 | で、 |
| 0:20:21 | まず |
| 0:20:22 | 左側ですね。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------------------------|
| 0:20:25 | K断層の分。 |
| 0:20:27 | ことで、こちらの底盤トレンチ奥瀬法面からふげん道路ピットに至る区間において連続して認められる断層である。 |
| 0:20:35 | ということで、括弧で根拠、第7点。 |
| 0:20:38 | 4.4. 120 図 |
| 0:20:41 | いうところ |
| 0:20:43 | 補正書の、 |
| 0:20:44 | 図の案を記載してございます |
| 0:20:47 | で、レジとしまして今回別紙の2で、6ページ7ページでは |
| 0:20:52 | 示してござ |
| 0:20:57 | でその隣がK断層の性状ということでK断層の性状としましては主に北西、 |
| 0:21:02 | 南北倉庫、 |
| 0:21:03 | 中から高角度傾斜 |
| 0:21:06 | で、 |
| 0:21:06 | 断層ガウジを伴う逆断層センス。 |
| 0:21:10 | この情報使って、右、 |
| 0:21:13 | 下はです。 |
| 0:21:14 | K断層の、 |
| 0:21:16 | 対象破砕部と連続性評価 |
| 0:21:18 | のことで、破砕部性状の比較をやった結果、 |
| 0:21:22 | まず1ポツの敷地の破砕体の連続性評価基準に基づく、 |
| 0:21:26 | 連続性評価と、 |
| 0:21:28 | としましては、 |
| 0:21:29 | K断層の確認地点に隣接するボーリング孔における、 |
| 0:21:32 | 検討対象。 |
| 0:21:34 | の破砕部についてK断層と性状が異なると。 |
| 0:21:38 | とかが連続して、 |
| 0:21:39 | 連続しないということを確認してござい。 |
| 0:21:43 | その中に、敷地の破砕体の連続性評価基準と、 |
| 0:21:47 | いうの。 |
| 0:21:48 | 書いてございましてこちら先ほど策定するといった、 |
| 0:21:53 | ところでございますが、 |
| 0:21:55 | 連続性評価はですね |
| 0:21:57 | 走向傾斜ともに±20° 以内の範囲に隣り合う破砕部 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------------|
| 0:22:03 | ということと、 |
| 0:22:05 | そう。 |
| 0:22:06 | 破砕部の性状、これが走向傾斜、断層が区分、 |
| 0:22:10 | あと明瞭なせん断構造変形構造。 |
| 0:22:14 | あと条線。 |
| 0:22:15 | 方向変遷す。 |
| 0:22:17 | この類似性等を見て、連続性を、 |
| 0:22:23 | 評価すると。 |
| 0:22:24 | ただ、基準になってござい |
| 0:22:28 | 等、 |
| 0:22:29 | ステップ 1 で連続しないということを確認してございますが、 |
| 0:22:33 | 2 ポツで |
| 0:22:36 | 基準に基づく検討範囲以内。 |
| 0:22:39 | 破砕部との連続性評価。 |
| 0:22:41 | ことで、①は、 |
| 0:22:45 | 上記のボーリング孔の検討範囲外の破砕部についても、 |
| 0:22:49 | K断層と性状が異なるということを確認しており、 |
| 0:22:54 | ②で、 |
| 0:22:55 | 江藤、 |
| 0:22:57 | 1 ポツのボーリング以外の 13 コウノ全破砕部についても、K断層と性状がない。 |
| 0:23:04 | いうことを確認してござい |
| 0:23:08 | その下ですね |
| 0:23:09 | と、 |
| 0:23:10 | 一番左側の最新活動面認定ということで、 |
| 0:23:13 | 先ほど説明した通り、先行プラントの実績を反映して見直した認定を行いまして、 |
| 0:23:19 | これ |
| 0:23:21 | 最初のある全部の破砕部について日程を、 |
| 0:23:25 | 最新活動面の認定をしていく。 |
| 0:23:27 | で、 |
| 0:23:28 | その情報を用いてですねその隣、右側、 |
| 0:23:32 | 鉱物脈法に基づく検討。 |
| 0:23:34 | 連続性の検討。 |
| 0:23:36 | 事で、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 0:23:37 | 対象はK断層の確認地点に隣接するボーリング孔における検討範囲内の、 |
| 0:23:43 | すべての破砕部について鉱物脈を確認しており、 |
| 0:23:47 | 星条旗破砕部は、最新の熱水活動時期以降には活動していない。 |
| 0:23:52 | 形になってござい |
| 0:23:55 | この結果、 |
| 0:23:58 | 細部正常の |
| 0:24:00 | 規格の補強ということで最後結論ですね右下ん。 |
| 0:24:05 | 来ましてK断層の南方に、 |
| 0:24:08 | K断層の性状と類似する破砕部がないことを書く。 |
| 0:24:12 | いうことと、 |
| 0:24:13 | 鉱物脈で確認した最新活動時期から、 |
| 0:24:16 | K断層の確認時点に隣接するボーリング孔における、 |
| 0:24:20 | 対象範囲の破砕部とK断層の、 |
| 0:24:24 | 最新活動時期というのは大きく異なっていると |
| 0:24:26 | ことを確認。 |
| 0:24:29 | で、 |
| 0:24:29 | 以上から、K断層等原子炉建屋直下を通過する破砕とワーレンぞ |
| 0:24:35 | いう結論を、 |
| 0:24:37 | 評価をして |
| 0:24:41 | 最後 12 ページ |
| 0:24:43 | お願いし |
| 0:24:45 | て 7 ポツでK断層の活動性評価結果の概要、 |
| 0:24:49 | いうことで、 |
| 0:24:52 | 左側です。 |
| 0:24:53 | K断層の上載地層、 |
| 0:24:56 | 事で、 |
| 0:24:57 | K断層の、 |
| 0:24:59 | 調査室を確認してる地点は、デイワントレンチ北西法面と原電道路。 |
| 0:25:05 | 及びふげん道路ピット。 |
| 0:25:07 | なっております、 |
| 0:25:08 | テーマトレンチの北西法面、 |
| 0:25:11 | アベ、 |
| 0:25:13 | 藤 |
| 0:25:16 | 一番、四つポツがございまして一番下、K断層は 3 層、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------------------|
| 0:25:21 | 中のスモール系に変位変形を与えてないと。 |
| 0:25:24 | ことを確認してください |
| 0:25:27 | 原電道路ピットふげん道路ピットにおいては、 |
| 0:25:31 | K断層は 03 層中の |
| 0:25:34 | 低酸素に変位変形を与えてない。 |
| 0:25:36 | 等確認した後 |
| 0:25:39 | 1 度の堆積年代、 |
| 0:25:41 | 等、 |
| 0:25:42 | こちらの、 |
| 0:25:44 | その前 7 層のそうそうがどういうふうになってるかというのが左下に絵をつけてございますが、 |
| 0:25:53 | 一番下の地層の班室の凡例を見ていただきますと、一番基盤願がございましてその上に、 |
| 0:26:00 | 第 4 系がなっております下からの 01 層、②と③層、 |
| 0:26:06 | 先ほど申した通り③層で、 |
| 0:26:09 | K断層、 |
| 0:26:10 | この辺は影響与えてない地層になって |
| 0:26:12 | ね。 |
| 0:26:13 | その上にちょっと④層は今なくてですね⑤層、 |
| 0:26:17 | 下部上部で⑥⑦⑨まで、 |
| 0:26:21 | 江藤、堆積してると。 |
| 0:26:23 | いう状況になってござい |
| 0:26:26 | 衛藤。 |
| 0:26:28 | 地層の堆積年代ということで、 |
| 0:26:31 | テフラ分析、Tephraによる評価と、 |
| 0:26:34 | ことで、 |
| 0:26:34 | 北西法面の⑤層下部、これ |
| 0:26:38 | ③ソウノ、 |
| 0:26:42 | を負ってる⑤そ |
| 0:26:43 | なるんですけどその⑤層下部から、 |
| 0:26:46 | 12.7 万年前に降灰したと言われている美浜テフラ、 |
| 0:26:51 | あと 12.3 万年前に降灰している。 |
| 0:26:54 | いう、明神沖テフラ、これが確認されてござい |
| 0:26:58 | bぽつで寡婦による評価と、 |
| 0:27:00 | いうことで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------|
| 0:27:01 | 北法面、 |
| 0:27:03 | の⑤層下部 |
| 0:27:05 | ところから、花粉でございまして、 |
| 0:27:09 | 温暖な気候を示す赤櫛や族を多く含んでおり、 |
| 0:27:13 | MIS5eの最高海面期 |
| 0:27:16 | に堆積したと。 |
| 0:27:17 | 地層というふうに判断してください |
| 0:27:20 | cポツで、OSLの年代測定法による評価 |
| 0:27:24 | で、 |
| 0:27:24 | 二つポツがございまして。ダイワントレンチ北西法面の⑤層下部から、 |
| 0:27:31 | はですね |
| 0:27:33 | 約 12.6 万年前に堆積したと。 |
| 0:27:36 | いう結果がえられてございまして、これはAポツとBポツの結果と整合する |
| 0:27:43 | でございます |
| 0:27:45 | 原電道路ピットの③層中の酸素 |
| 0:27:48 | こちらの約 13 万年前。 |
| 0:27:51 | 2 台設置したという結果が、 |
| 0:27:54 | やはり、 |
| 0:27:56 | ね。 |
| 0:27:57 | その下ですね結論としましてはトレンチピットで調査、 |
| 0:28:02 | 確認されたK断層に対する上載地層法による活動性評価結果によると、 |
| 0:28:07 | K断層は少なくともMIS6 以前に在籍した地層、 |
| 0:28:11 | 二瓶功を与えてない。 |
| 0:28:12 | ということから、 |
| 0:28:14 | K断層が将来活動する可能性のある断層等ではない |
| 0:28:17 | というふうに、 |
| 0:28:23 | 続きます。 |
| 0:28:24 | で、 |
| 0:28:25 | ずっと |
| 0:28:26 | 一通り、 |
| 0:28:27 | してよろしい |
| 0:28:31 | 続きまして補正に係る説明スケジュールと |
| 0:28:36 | フォロー、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------|
| 0:28:39 | ていただきまして3ページ |
| 0:28:41 | でスケジュールになってください。 |
| 0:28:45 | 今はですね |
| 0:28:48 | 2023年の12月までのスケジュールを示してございまして、左側に資料等の項目を記載してございます |
| 0:28:56 | 一番上補正書と、 |
| 0:28:58 | ということでこれ8月31日に提出してからの、 |
| 0:29:02 | 面談の状況を記載してござい |
| 0:29:07 | その下、審査資料ということで今回、 |
| 0:29:12 | 9月11日ですね。 |
| 0:29:13 | 資料提出とヒアリングをやってございまして補正の概要と説明スケジュール。 |
| 0:29:19 | ことで、 |
| 0:29:22 | ヒアリングの後、9月中に審査会合 |
| 0:29:25 | をえと。 |
| 0:29:27 | 予定してござい |
| 0:29:29 | その下ですね。 |
| 0:29:30 | それが終わりました審査資料としまして、敷地内の電話トレンチに認められるK断層の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破砕との連動、 |
| 0:29:41 | いうものと、 |
| 0:29:44 | とあわせて、審査資料としまして不適合関連の |
| 0:29:49 | ものと、調査データの変更関連ですね |
| 0:29:52 | トレーサビリティの確認に伴う |
| 0:29:56 | 修正変更箇所。 |
| 0:29:57 | など。 |
| 0:29:58 | ことです。 |
| 0:30:00 | さらにその下です。 |
| 0:30:03 | 他にも、今までいただいた会合でいただいたK断層関連のコメント回答、これもあわせて、資料2として、 |
| 0:30:14 | この今回の会合が終わったらですね資料を提出して、 |
| 0:30:19 | ヒアリング、会合を受けて、 |
| 0:30:22 | いう予定にして |
| 0:30:24 | 最後現地調査ということで、今ですね、年内、 |
| 0:30:29 | 12月上旬ぐらいに、 |
| 0:30:32 | あるだろうということで、現地調査を |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 0:30:35 | してくる |
| 0:30:36 | 上記につきまして今後の進捗に応じて適宜見直しを行う。 |
| 0:30:43 | いうふうに考えてござい |
| 0:30:45 | 資料としましては以上になり、 |
| 0:30:55 | 原子力規制庁イワサキさいご説明ありがとうございました。 |
| 0:30:58 | それでは資料について確認事項等ございましたら、 |
| 0:31:07 | よろしく申し上げます |
| 0:31:16 | 何かございますか。 |
| 0:31:33 | 規制庁野田ですけど、ご説明ありがとうございました。基本的には先週 のですね、面談を踏まえて、次回審査会合に向けた資料ですね。 |
| 0:31:45 | 改訂版を今日ご説明いただいたんですけど、 |
| 0:31:50 | まず私の方からは、補正の概要の方について2点確認させていただき ければと思います。 |
| 0:31:58 | まず1点目は、6ページ。 |
| 0:32:06 | 1ポツで、今回の補正の範囲に関する基本的な考え方についてというこ とで、上に三行記載があって、ここ前回の面談時から多分変えてないか と思うんですけど、 |
| 0:32:20 | ここの絵と、なお書きのところ、以下に示す範囲外については、審査の 進捗に応じて今後補正の対象としていくって書いてあるんですけど、 |
| 0:32:33 | 我々は指導文書で、まずは、K断層の活動性と連続性について、補正 を行ってくださいと。 |
| 0:32:44 | いうふうに、 |
| 0:32:48 | お願いをして、それを踏まえて、8月31日に補正の申請書がなされて いるんですけど、 |
| 0:32:56 | ここで書いてある以下に示す範囲以外っていうのは、違うな、以下に示 す範囲っていうのは、 |
| 0:33:04 | 繰り返しですが、補正では、K断層の、 |
| 0:33:08 | 連続活動性と連続性を補正してくださいとっていて、その |
| 0:33:13 | 範囲以外のことを言っているのか、もしくは、K断層の活動性、連続性 のうち、 |
| 0:33:23 | 以下に示す範囲、 |
| 0:33:26 | ここの(1)から(2)(3)のこと、つまり、今後、新写真と審査の進捗によ っては、そのK断層の活動性連続性についても、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:33:38 | 補正を行っていくということを言われているのかこれ、前者の趣旨なのか後者の趣旨なのか、ちょっとこの文章だけだと明確になっていないので、事実確認をさせてもらっていいですか。 |
| 0:33:55 | 元での野瀬でございます。 |
| 0:33:57 | と、 |
| 0:33:58 | 等、 |
| 0:34:00 | 以下に示す範囲外がどこかということで、 |
| 0:34:03 | こちらへニシノアノK断層終わった後に三条とか四条っていう、 |
| 0:34:09 | 入っていくと思うんですけど、そちらをちょっとイメージして記載してございます。 |
| 0:34:17 | 規制庁野田ですけど、野瀬さんご説明ありがとうございました。はい、わかりました。そうすると、 |
| 0:34:24 | 私が9月6日の規制委員会で、 |
| 0:34:28 | これ、杉山委員からですけど、今後の審査の進め方のところの4ポツだったかな、阿蘇コウノ関係で少しご質問を受けたときに、 |
| 0:34:38 | 私からは、まずはこのK断層の連続性、活動性について、一定の結論がえられた場合には、 |
| 0:34:46 | それを踏まえて、委員会の方で、今後の進め方を議論を行った上で、例えば、 |
| 0:34:52 | 地質で言えば、周辺の地質地質構造でありますとか、あとは、地震動評価津波、あとは地盤斜面と、こういう審査項目が、自然ハザードの方であると思うんですけど、 |
| 0:35:04 | そういったところの進め方について、もう一度、委員会の方でご議論いただければということの説明したんで、はい、わかりましたそれと整合がとれているということで確認できました。 |
| 0:35:16 | あともう1点は、 |
| 0:35:21 | ですね。 |
| 0:35:25 | 同じ都市補正の概要についての資料の |
| 0:35:30 | どこだ、9ページ目と10ページ目か。 |
| 0:35:33 | エーッ。 |
| 0:35:35 | 藤。 |
| 0:35:37 | 評価方針と検討の流れ、これは、連続性活動性についてそれぞれ9ページ目と10ページ目に添付してもらっているんですけど、 |
| 0:35:47 | これについては、もともと8月31日の補正の概要をご説明いただいた時にはこの資料はなくて、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:35:58 | その中で、 |
| 0:36:01 | 我々の方からですね、少し論理構成である、この |
| 0:36:07 | 活動性連続性の評価に係る論理構成であるとか、そのエビデンスについても、わかるような資料を準備してくださいということで、 |
| 0:36:19 | ご用意いただいたものと考えておる一方で、 |
| 0:36:24 | ちょっとこの、 |
| 0:36:25 | 評価方針とか検討の流れっていうのは、補正の概要の資料の中に、 |
| 0:36:33 | 型 10 度入れるっていうイマイれているんですけど入れるという考え方と、やっぱり 8 月 31 日の細野補正の概要の説明を受けた資料。 |
| 0:36:44 | との整合性を図ると間かかった場合、 |
| 0:36:47 | それを |
| 0:36:48 | 例えば外に、 |
| 0:36:49 | 別資料にするっていう選択肢があると思うんですけど、まず、御社がこの資料を、この補正の概要に入れられたところ、入れられた考え方をちょっとご説明、確認させてもらっていいですか。 |
| 0:37:14 | 現在の野瀬でございます |
| 0:37:17 | 江藤。考えた考え方は難しい。 |
| 0:37:24 | 8 月 31 日は、 |
| 0:37:28 | 確かにこの 9 ページ 10 ページがなくて、いきなり評価結果だけが書いた評価概要、 |
| 0:37:35 | ということで記載させていただきました。で、 |
| 0:37:38 | 当然これをやるにあたっては、そういう検討の方針とか流れが当然あった中で、結果が出てくると、ということなので、一応、 |
| 0:37:48 | 補正の |
| 0:37:50 | 一部として考えてもいいのかなということにしたんですけど、 |
| 0:38:02 | 規制庁野田です。野瀬さんご説明ありがとうございました。 |
| 0:38:06 | そうですねそうですねというか、 |
| 0:38:09 | そういう整理もあると思います他方で、 |
| 0:38:15 | すごい形式的な話なんですけど、あくまでも、今回は、審査再開が決まって、1 回目の審査会合で、 |
| 0:38:26 | 基本的には補正の概要について、 |
| 0:38:31 | 議題として議論を |
| 0:38:33 | 議論をする、審議をするので、 |
| 0:38:36 | 少なくとも、 |
| 0:38:39 | 我々、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:38:41 | の方としては、この |
| 0:38:45 | 評価方針とか検討の流れというところは、ちょっとこのし補正の概要とは ですね、位置付けが、 |
| 0:38:54 | 異なるのかなと思っていて、従って、 |
| 0:39:02 | 今日資料、すみませんこれ今日当日だったんで、なかなか事前にです ね、うちの中でも、 |
| 0:39:11 | コンセンサスが |
| 0:39:15 | 取りづらかったところですけど、一応部長、管理課にも確認してですね、 これはやっぱり補正の |
| 0:39:26 | 概要とはですね、位置付けを変えて、 |
| 0:39:30 | 3 項、 |
| 0:39:32 | ということで、扱った方がいいんじゃないかと、いうことだったんですけ ど。 |
| 0:39:39 | その点、 |
| 0:39:45 | どのようにお考えか。 |
| 0:39:46 | もし可能であれば、確認させてもらっていいですか |
| 0:39:51 | イマセ。 |
| 0:39:55 | 原電の齋藤でございます。すみません今日突然ですね 9 ページ 10 ペ ージカドイれて参りましてなぜこれ入れたかっていうことをちょっとお話し させていただくと、 |
| 0:40:05 | 8 月 31 日に面談させていただいたときに、もともとご指摘の通り 9 ペ ージ 10 ページはついてなくて、11 ページ 12 ページでですね評価の補正 書に書いてある、 |
| 0:40:18 | 評価結果の概要をこう変えてったんですねその時、内藤管理官の方か らご指摘あって、やはり論理展開、それと |
| 0:40:28 | データ今回つけたデータをひもづける形で、よくよくちゃんと整理してよ と。それ私も持ち帰りましてですねいろいろ考えましてですね、 |
| 0:40:39 | どんな形がふさわしいのかと。 |
| 0:40:41 | もともと 11 ページ 12 ページはこれの現金なるものをつけておりました のでどうもそれじゃなさそうだと。 |
| 0:40:48 | それで評価評価方針と検討の流れっていうのを先に我々のこういうふう に考えて今回のデータをとって、評価してきましたって、 |
| 0:40:59 | そのあと、この評価結果今故郷のようなですね構成にしておくのがです ね、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:41:07 | おそらくそのNRAさん、規制庁さんの様々な方が考えていらっしゃる論理展開の評価フローと、あと |
| 0:41:17 | 調査データの紐付け、 |
| 0:41:19 | 2 どれかに合うのかなと思ひましてですね、それでちょっとそういった構成で今日ちょっとお持ちしたものであります。 |
| 0:41:27 | で、実は評価結果そのものを、要は補正書についてるデータそのものとの紐づけは、先ほど野瀬から説明させていただきました通り 14、 |
| 0:41:38 | ページと、12 ページでちょっとさせていただいてるものですから、 |
| 0:41:42 | そういった意味ではこれを残して、今のご指摘ありましたように、 |
| 0:41:47 | 9 ページ |
| 0:41:49 | 10 ページの方は例えばこの今のこの別紙 1 別紙 2 とついているわけなんですけども、その後ろに参考としてつけておくとかですね、そういった手もあるのかなとも思いますし、 |
| 0:42:00 | またご指摘のようにですねやっぱりちょっと |
| 0:42:05 | 補正の概要とは違うだろうというご指摘であれば今回のこれは取り下げること可能というふうにご考えてございますので、はい。以上でございます。 |
| 0:42:17 | 規制庁ノダですけど、齋藤さん経緯も含めて、ご説明ありがとうございます。はい。今回、この資料を添付した背景はもちろん私承知してまして今まさに、 |
| 0:42:29 | 伊藤さんからご説明いただいた通りと認識しています。 |
| 0:42:34 | 泉さんは、ちょっと今回ですね、ヒアリング資料が当日提出だったので、ちょっとうちの方でもですね、もう一度、この |
| 0:42:47 | 9 ページとあと、 |
| 0:42:49 | 10 ページですね、前回の面談時には、ついてなくて、他方で |
| 0:42:57 | 管理官の内藤の方からですね、少し論理展開と、そのエビデンスがわかる資料という話もさせていただいて、その対応として、添付していただいたってことは承知してしますので、 |
| 0:43:09 | 少しうちの方でも、本日、提出いただいた資料をベースにですね、次回の審査会合に向けて、この 9 ページ目、10 ページ目の資料の位置付けですね、確認して、 |
| 0:43:22 | またちょっとご連絡させていただこうと思います。 |
| 0:43:26 | はい。私の方からとりあえずあれですね補正の概要については、2 点確認できました。 |
| 0:43:38 | を、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:43:41 | 請求先ですと他何かございますでしょうか。 |
| 0:43:48 | 権限カミヤですけどWEBからでもいい、よろしいですか。 |
| 0:43:54 | 神谷さんどうぞ。 |
| 0:43:56 | すいません。先週 7 日の日の面談で、 |
| 0:44:01 | 柱状図の作り方みたいなのを、昨年 12 月の審査会合のときに、 |
| 0:44:06 | お出ししたものをこのパワーポイントの一番後ろの方にちょっとつけることも検討してますというお話を差し上げたんですけども、 |
| 0:44:15 | 7 日の日の面談のやりとりも踏まえて、つけない形で今日 |
| 0:44:22 | 提示させていただいてます。 |
| 0:44:24 | はい。以上です。 |
| 0:44:31 | 成長のノダですけど、神谷さん補足ありがとうございます。その点ですね実は次の補正に係る説明スケジュールの方で、私事実確認をさせていただこうと思っていたところ、 |
| 0:44:44 | 先んじて、問題提起というか、 |
| 0:44:49 | コメントいただいてありがとうございました。その点はですね、 |
| 0:44:56 | 部長とですね、管理官と相談をしました。で、 |
| 0:45:03 | 結論から言うと、やっぱり 9 月 6 日の委員会での議論の内容を踏まえてですね、 |
| 0:45:11 | 具体的にもうお伝えすると。 |
| 0:45:14 | 去年ですね、去年 12 月 9 日、 |
| 0:45:19 | の審査会合資料のうち、資料 1-3-1。 |
| 0:45:23 | 調査データのトレーサビリティの確認結果の |
| 0:45:27 | A棟内ですね、ボーリング柱状図、コア写真の概要説明。 |
| 0:45:33 | あったかと思えます。で、この資料の中で、具体的には例えば 3-1-3 ページに、審査資料作成までのプロセスでありますとか、その次のページに、今回ボーリング、今回のボーリング柱状図、 |
| 0:45:47 | 作成までの流れ、 |
| 0:45:49 | こういったものを、以前お示しいたできております。で、 |
| 0:45:55 | 繰り返しなんですけど、やはり 9 月 6 日の規制委員会での審査会合ア社規制委員会での審議内容を踏まえると、 |
| 0:46:05 | これもですね、補正の概要、補正申請の概要に直結するものではないので、例えば、 |
| 0:46:15 | 参考資料として、 |
| 0:46:21 | 次回の審査会合の資料としてご準備いただくのも一つの選択肢としてあるのかなと考えておるんですけど、この点、日本原電の方は、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:46:32 | どのようにお考えか確認させてもらっていいですか。 |
| 0:46:44 | 現年カミヤですけど。 |
| 0:46:46 | プロセスTM、 |
| 0:46:48 | 参考資料とかで運営することで、 |
| 0:46:51 | 支障ないと思うんですけど、どうですかね。 |
| 0:46:58 | 日本原子力発電野瀬でございます。 |
| 0:47:01 | 衛藤。 |
| 0:47:02 | 先ほどおっしゃられた12月9日の審査、 |
| 0:47:06 | はい。 |
| 0:47:07 | 参考資料で、ご用意 |
| 0:47:12 | はい。ご用意いたします。 |
| 0:47:15 | 規制庁野田ですけど、野瀬さんご回答ありがとうございました。はい。事実確認できました。あと、 |
| 0:47:23 | そうですねはい。これ、用意していただいた方が、 |
| 0:47:32 | 繰り返しですけど、6日の規制委員会での審議内容を踏まえてということで確認できました。神谷さんご指摘いただいてありがとうございます。今、野瀬さんから確認できましたのでこの点、 |
| 0:47:45 | そういった形でご対応いただければと思います。 |
| 0:47:49 | はい。すいません。私からは以上で、ちょっと原田の方から事実確認がありますので、引き続きこの補正の概要についてで、よろしく願います。すいません。規制上ハラダです。 |
| 0:48:01 | 7ページでちょっと確認させてください。 |
| 0:48:06 | 各校に審査資料における薄片資料作成の一部、 |
| 0:48:12 | 誤り等積不適合対応で、2番、2番目のパラグラフで、今回補正に係るデータ全体っていう書いてありますが、 |
| 0:48:22 | これは、一番頭の |
| 0:48:25 | 縁に書かれている一文今回汚染に至るから以降の絵での部分の最後のK断層の活動性及びK断層の連続性に係るデータ全体と、これは一対一。 |
| 0:48:36 | 当たり前のあれかもわかんないんですけど、っていうことでよろしいでしょうか。 |
| 0:48:47 | 現在シマダでございます。おっしゃる通りでございます、上にあるその系炭素の活動性及び連続性がある前データのトレーサビリティと、一番下の、 |
| 0:48:57 | 今回普通に関わるデータセンターというのはイコールでございます |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------|
| 0:49:02 | 規制庁原田です。わかりました。 |
| 0:49:15 | はい。規制庁岩崎です。 |
| 0:49:18 | 補正の概要について、 |
| 0:49:21 | 他に何かございますでしょうか。 |
| 0:49:28 | よろしいですか |
| 0:49:30 | はい。 |
| 0:49:32 | 藤。 |
| 0:49:33 | 続いて、スケジュールについてなんですけれども、 |
| 0:49:39 | 御社じゃ私からごめんなさい 1 点だけ確認だけなんすか |
| 0:49:44 | 資料提出の時期って、もう確定とかってされてます。もういつごろ出せそう。 |
| 0:49:53 | 決まってきましたらちょっと、 |
| 0:49:55 | 情報をいただければと。 |
| 0:50:05 | 日本原子力発電野瀬でございます。その資料提出というのは |
| 0:50:09 | この 3 段目の、 |
| 0:50:12 | 資料なのかそうでしょうか。 |
| 0:50:14 | 衛藤。 |
| 0:50:16 | こちら、 |
| 0:50:20 | 面談でも少し話があったと思うんですけど、 |
| 0:50:23 | 今うちとしてK断層の連続性と活動性と連続性の両方、 |
| 0:50:29 | 一式になってる。 |
| 0:50:31 | 資料として今用意を |
| 0:50:34 | してますというふうにおっしゃって、ちょっと野田さんの方からは進め方として、 |
| 0:50:40 | 昔みたいに和気断層の連続性からかもしれないし、 |
| 0:50:45 | もしかすると、活動性をもう先にやろうかなと。 |
| 0:50:48 | いう話とかあと同時とか、いろいろパターンがあって今それを議論されてますという話があったのでちょっと、 |
| 0:50:57 | 明確なちょっと時期って |
| 0:50:59 | 一応、今準備はしてるんですけどそれは |
| 0:51:03 | ちょっと考えを教えてくださいと何かあれなのかって、はい。 |
| 0:51:10 | 原子力規制庁ノダですけど、野瀬さんまずは確認の方ありがとうございます。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 0:51:17 | 審査スケジュールアベ再説明スケジュールの3ページ目ですかね、一番下3段目の、多分資料、審査資料のうち、K断層の活動性と連続性のところの |
| 0:51:29 | まずはご確認だと、理解しましたで、この点についてはですね、先日の面談の後、うちの中でも少し議論をしました。 |
| 0:51:40 | で、その結果を伝え、その結果ですね、やはり少なくともK断層の、その活動性と連続性を、 |
| 0:51:49 | 一緒にですね、 |
| 0:51:52 | 審査会合で議論する可能性っていうのは低いんじゃないかと。 |
| 0:51:57 | つまり、これまでの審査中断する前の審査会合での議論でありますとか、 |
| 0:52:07 | 今回のこの補正を受けての審査っていうことを考えると、 |
| 0:52:17 | やっぱりK断層の活動性、 |
| 0:52:21 | か。 |
| 0:52:21 | 連続性、まずはどちらかに着目して、審査を進めていくっていう可能性が高いんで、二つあってですね、まず1点目は、 |
| 0:52:32 | ちょっと3ページ目のところが、今審査資料で、この |
| 0:52:36 | 活動性と連続性が、 |
| 0:52:40 | 1個の資料になってるような書き方になっていると思います。これはもう、もちろん、前回の面談っていうときに、そういうお話があって、多分、今日の |
| 0:52:50 | 当方からの回答を踏まえてっていうことだと思うんで、ちょっとここは従って、まず、 |
| 0:52:56 | 1点目は、連続性と、活動性を分けた形で、江藤、この審査資料、 |
| 0:53:05 | 二つポツを作ってもらえればということと、あとは、それを踏まえて、やはり連続性と活動性の、 |
| 0:53:14 | 資料、これは前回、我々確認したときに、神谷さんの方から、今ワンズルーで作ってますっていう話があったんで、ちょっと分けていただくという作業をお願いできればと。 |
| 0:53:26 | 考えておるんですけど、この点はいかがでしょうか。 |
| 0:53:36 | はい。日本原子力発電野瀬でございます。 |
| 0:53:39 | わかりました方針として、そういう二つ一気にある。 |
| 0:53:43 | ということは低くて、それぞれであるということ踏まえましてそちらで用意をさせていただきます |
| 0:53:50 | はい。以上です。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:53:59 | 規制庁野田ですけど野瀬さんご回答ありがとうございました。そうすると、それを踏まえて、今、岩崎さん、岩崎の方から、 |
| 0:54:09 | 確認させてもらった、審査資料の提出時期についてなんですけど、おそらくこれは、今ここに、3 ページに示されているっていうのは、 |
| 0:54:21 | もうある程度準備ができていますので、9 月下旬ぐらいに出せるんじゃないかということである一方で、今、 |
| 0:54:31 | 活動性連続性については、 |
| 0:54:34 | 一つの資料になってるものを分けなきゃいけないという作業が発生すると、多分これよりも時期が遅れてくるっていう、 |
| 0:54:42 | そういう理解でいいのかということと、二つに分けたとしても、資料は、9 月中に出す出せそうかどうか、この点を確認させてもらっていいですか。 |
| 0:55:04 | 日本原子力発電野瀬でございます。 |
| 0:55:07 | 藤。 |
| 0:55:08 | そうですねちょっと二つに分けた時の、 |
| 0:55:12 | 合成で |
| 0:55:14 | というか、両方に残してかなきゃいけないものとかあるので、少し、 |
| 0:55:19 | やっぱり、 |
| 0:55:21 | そう、今ここで想定されてるよりも、 |
| 0:55:25 | 遅くなる可能性はあるかなというふうになんて、 |
| 0:55:29 | 考えてください。 |
| 0:55:38 | 規制庁野田ですけど。能勢さんご説明ありがとうございました。そして、あれですかね。 |
| 0:55:45 | 審査資料の出し方、 |
| 0:55:49 | この今 3 ページ目に書いてあるもの。 |
| 0:55:52 | 一括で出すという選択肢もありますし、あとは、 |
| 0:55:58 | できてものから出すという選択肢もありますし、ちょっとそういう、そういうのも含めて、もう 1 回、あれですかね、今日時点はこの 3 ページの通りですけど、 |
| 0:56:10 | 今お伝えした通り、活動性と連続性を分けたときに、主 |
| 0:56:15 | こういった資料の提出時期、どうなるか、ちょっと検討見直していただいた上で、審査会合資料としてですね、ご提出、 |
| 0:56:25 | していただければと思いますし、繰り返しになるんですけど審査資料の一つ目のところ、今活動性と連続性、一つのポツになってるんで、ここは活動性と連続性を分けていただければと思います。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:56:38 | はい。私から以上です |
| 0:56:49 | どうぞ。 |
| 0:56:51 | 現在のサイトウでございます。ちょっと確認させていただきたいんですけども今お話で一つ目のポチの審査資料の一つ目の募集を活動性蓋、連続性の二つに分けて、 |
| 0:57:02 | 資料は、その両方ともお出しすると、それが例えば9月の今9月9月の末ぐらいになってますけどもしかしたら10月にちょっと入るとしても、そういうふうに出させていただきますと |
| 0:57:13 | ただ、このヒアリング審査会合っていうのは、いずれかからやっていると、その連続性からになるのか、被活動性からなのかそういうイメージになるでしょうか要するに |
| 0:57:26 | この新型丸が例えばこの10月にあるのが、例えば連続性と仮に仮定すると、 |
| 0:57:32 | 11月には活動性に関するヒアリング審査会合があるとそんなイメージになるのでしょうか。それとも、またヒアリング審査会合ってのはちょっと、 |
| 0:57:42 | どこからやるかってのちょっと今の段階で置いていて、とりあえずこの10月にヒアリング1回審査会合を1回という形で置いてけばよろしいということでしょうか。 |
| 0:57:55 | 原子力規制庁ノダですけど、齊藤さん。確認ありがとうございます。端的に言うと、浸水審査資料を出した後の審査の進め方っていうことだと思うんですけど。 |
| 0:58:05 | どういった項目からやるかはですね、今、8月31日に提出していただいた補正申請書、これをベースに、 |
| 0:58:15 | 今、うちの中で議論をしています。で、 |
| 0:58:21 | それを議論しているので、それをベースに、次回の審査会合で、基本的には我々の方から、自治会ですね、自治会、どういった |
| 0:58:33 | 審査項目について議論するかっていうのは、お伝えできると思っておりますので、ちょっとすいません、お待ちできればと思っております。 |
| 0:58:46 | 原電の齋藤でございます承知いたしました。それでは今の段階では我々の希望として、ここに書いてあるの括弧で、三角一つひし形一つ0一つと、 |
| 0:58:57 | いう形で、ご提出するということによろしい。 |
| 0:59:01 | そうですね。はい、承知いたしました。 |
| 0:59:04 | はい。そうですね。この三角、あ、規制庁ノダですけど三角。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:59:09 | ひし形 0 ってるなっていて、紳士資料の提出時期は、ちょっと後ろ倒しになるかと思うんですけど、ヒアリング審査会合は、 |
| 0:59:20 | 基本的にはこんなタイミングでできればと考えていますので、そこはこのままで、 |
| 0:59:27 | 欲しいかと思えますし、繰り返しですけど次回の審査会合ですね、要するに今、この 3 ページのスケジュールでいうと、9 月の下旬に設定されてるんですけど、ここで、 |
| 0:59:38 | うちの方から、どういった項目について、まずは審査会合で議論していくかということは、お示しできればと思っております。以上で、 |
| 0:59:57 | 規制庁イワサキです。ありがとうございました。 |
| 1:00:00 | 他、何かございますか。 |
| 1:00:28 | あ、どうぞ。 |
| 1:00:31 | すいません限定の野瀬でございます。ちょっと、 |
| 1:00:33 | 先ほど、今のやりとりの中で、 |
| 1:00:37 | ちょっとこれまだ決まってないかもしれないですけど |
| 1:00:40 | 次回の審査会合で、連続性活動性かどちらか優先。 |
| 1:00:44 | するかっていうのをお示しいただいた後に、 |
| 1:00:49 | そのところの、出す時は今二つ用意をするんですけど、資料としては優先しますって方だけを、 |
| 1:00:56 | 出すのかそれとももう、 |
| 1:00:58 | 両方とも用意してるんだから、 |
| 1:01:00 | ていう話なのかちょっとそこだけちょっと確認させてください |
| 1:01:05 | きちんとノダですけど、 |
| 1:01:08 | 野瀬さん審査作成の多分、優先順位のことだと認識しておって、 |
| 1:01:15 | とですね。 |
| 1:01:17 | 私個人としては、 |
| 1:01:25 | そうですね。それは、 |
| 1:01:27 | 多分審査の進め方とリンクしてくるんで、例えばその、 |
| 1:01:32 | 連続性を先にやって、ある程度例えば結論が出てから活動性をやりますとか、 |
| 1:01:38 | あとはその逆のパターンもありますし、さっきちょっと齋藤さんからお話があった通り、例えば、2 回目は活動性、次は連続性っていうこの例えば交互にやっていくとか、いろいろケースがあると。 |
| 1:01:50 | 思いますんで、そこは、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 1:01:54 | いずれしても次回の審査会合のときにそういったところを、我々の方から、ご提示できると思っておりますし、それを踏まえて、例えば、もう連続性からやりますという、 |
| 1:02:08 | ということになれば、さっき能勢さんがおっしゃった通り、どっちかってその連続性の資料の方が、プライオリティーが高いと思いますんで、例えば連続性の資料の方を先に仕上げてもらっ |
| 1:02:19 | て、ご提出いただき、活動性の方はちょっと、後回しというか、その次でもいいかなと私も思っているんで、そこは次回の審査会合での |
| 1:02:29 | 当方からの審査の具体的な進め方ですね、それをご提示してご提示させていただいた後に、また必要に応じてですね、面談であるとか、 |
| 1:02:39 | ヒアリングの中で、共通理解を図っていければと考えて、 |
| 1:02:48 | 原電の野瀬です。ありがとうございます。 |
| 1:02:59 | 規制庁岩崎ですはい。 |
| 1:03:01 | よろしいですかねえっと、 |
| 1:03:06 | じゃあ、 |
| 1:03:37 | 規制庁イワサキです。 |
| 1:03:40 | ウェブの、原電の堀さんと神谷さんから、何か、今回 |
| 1:03:48 | 構成概要と、 |
| 1:03:50 | 今の説明スケジュールについて補足等は特にございませんかね。何かありましたら、どうぞ。 |
| 1:03:59 | 日本の法令でございますけども特にございません。 |
| 1:04:02 | ありがとうございます。 |
| 1:04:07 | 規制庁イワサキさん、この |
| 1:04:09 | カミヤさんも、 |
| 1:04:10 | 特にないということによろしいですか。大丈夫です。すいません。 |
| 1:04:16 | 規制庁岩崎です。はい、ありがとうございます。 |
| 1:04:30 | 規制庁野田ですけど、そしたらですね、次回の審査会合に関して幾つかご連絡させていただきます。まず次回の審査会合の日時ですけど、一応、 |
| 1:04:42 | 今のところですね9月のいつだ、22日金曜日、予定していますと基本的には午後と考えていただければと思います。 |
| 1:04:53 | 時間はちょっと、議題との関係もありますんで、また議題番号とかですね、時間体、追ってご連絡させていただこうと思います。 |
| 1:05:05 | あと、資料の方ですけど、今日のヒアリングを踏まえて、 |
| 1:05:13 | まず本資料は、別紙含めて3点ですかね。嘘だ。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1:05:21 | 4 点ですかね。 |
| 1:05:24 | そう。 |
| 1:05:25 | まず、 |
| 1:05:28 | 補正の概要について、ここに別紙 1、別紙 2 がつく。 |
| 1:05:33 | これで 1 セット、 |
| 1:05:35 | で、あと、説明、あと補正に係る説明スケジュール。 |
| 1:05:40 | という構成で、ただし、補正の概要についての中の、 |
| 1:05:49 | あれですかね、9 ページ目と、 |
| 1:05:53 | 10 ページ目の、活動性の評価方針と検討の流れ、これの連続性活動性、これについては、基本的には、参考に位置づけると。 |
| 1:06:04 | ということと、あとは、 |
| 1:06:10 | 先ほど、補正の概要のところ少し神谷さんとやりとりさせていただいた、ボーリング柱状図の作成の流れでこのうち、 |
| 1:06:19 | 1-3-1 の、 |
| 1:06:24 | 海田さんどこまで今、 |
| 1:06:35 | はい。1-3-1 の一部を参考として用意していただくと。 |
| 1:06:40 | ということ。 |
| 1:06:44 | ね。 |
| 1:06:45 | あとは、 |
| 1:06:48 | 審査会合の当日の説明なんですけど、基本的には |
| 1:06:55 | 本日ですね、ご説明いただいた通り、この補正の概要についてご説明いただくと思うんですけど、多分それだとですね、今日も多分 10 分ぐらいで終わってしまうと思うので、 |
| 1:07:07 | 少し、別紙 2 ですかね、別紙 2 を用いながら、 |
| 1:07:15 | 連続性活動性、こういったところであるとか、あとは、少し御社のプレスリリースにも書いてありましたけど、市、 |
| 1:07:27 | この補正の概要にも書かれてるんですけど、 |
| 1:07:31 | データ拡充した部分、 |
| 1:07:33 | そういったところを中心に、そうですね全体で、 |
| 1:07:37 | 30 分から 40 分ぐらいでご説明いただければと考えております。 |
| 1:07:45 | というわけで少し、審査会合次回審査会合に向けてということで、日程、当資料ですね、新審査会合資料、 |
| 1:07:55 | あとは当日の説明ということで 3 点お伝えしたんですけど、この点について、日本原電の方から確認等ありましたらお願いいたします。 |
| 1:08:15 | 日本原子力発電野瀬でございます。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1:08:18 | ちょっと1点だけ確認させてください。 |
| 1:08:21 | 衛藤。 |
| 1:08:23 | 今言った項目としては別紙、本編と別紙1別紙2と。 |
| 1:08:27 | 参考でいうと、 |
| 1:08:31 | 今言った9ページ10ページのもの、柱状図のものってあるんですけど、 |
| 1:08:36 | それはもう、 |
| 1:08:38 | えっと、これ言うと別紙1と2と同じ位置付けでここに参考のやつって書いて、 |
| 1:08:45 | それで、もうワンセットという、 |
| 1:08:48 | 清。 |
| 1:08:50 | 李でよろしいでしょうかって言うていいのかわかんないですけど。 |
| 1:09:07 | 原子炉規制庁野田ですけど。 |
| 1:09:09 | 野瀬さんご説明、ご確認ありがとうございます。参考はですね多分今、3ページの目次のところで、補正の概要の構成であるとか、あとはそれに付随して別紙1ページ、別紙2と記載してあるんですけど、 |
| 1:09:25 | 基本的にはこの外ではないかなと私は思ってますんで、特にこの、 |
| 1:09:30 | 3ページ目のところですね、参考っていうのは、記載していただかないで、もう、そういうことでいうと要するに、この補正の概要についてと別紙時、別紙に超えた分、ワンセット |
| 1:09:45 | 後参考で、 |
| 1:09:48 | 活動性の評価方針と流れ、あとは、 |
| 1:09:53 | ボーリング柱状図の作成のものがつくという、こういった構成でお願いできればと思いますけど、いかがでしょう。 |
| 1:10:06 | 現在の野瀬でございます。承知しました。 |
| 1:10:18 | 現在のサイトでございます。堀江さん神谷さん今のことで、特段、2課ございますか。 |
| 1:10:25 | 神谷ですけど特にございますね。 |
| 1:10:29 | 森さんも大丈夫ですね。 |
| 1:10:30 | 私もここにございます。はい。ありがとうございます。元ですね。今先ほどですね、野田調整官の方からご提案のありました通りで、 |
| 1:10:39 | きちっと対応させていただきますので、よろしく願いいたします。 |
| 1:10:46 | この後、 |
| 1:11:07 | 原子力規制庁イワサキですと、 |
| 1:11:13 | はい。それではよろしいですかね。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 1:11:47 | 規制庁イワサキセト、それはもう、特に確認事項はないということで一旦、本日の確認事項の、ちょっと |
| 1:11:55 | 整理をしたいと思いますので、 |
| 1:11:59 | 少々お待ちください。 |
| 1:17:16 | 規制庁岩崎です。今本日の確認事項、 |
| 1:17:21 | 画面共有させていただいてますWebの方も見られミイれますか。見えませぬか。 |
| 1:17:29 | 見えてす。 |
| 1:17:32 | ありがとうございます。 |
| 1:17:42 | まず1点目補選の概要についてですけれども、 |
| 1:17:47 | 4 発K断層の連続性の評価方針と検討の流れ及び5 ポツ、K断層の活動性評価方針と検討の流れに係る |
| 1:17:58 | 資料の位置付けについて、 |
| 1:18:02 | 補正等のその位置付けの関係を確認させていただきました。 |
| 1:18:07 | よろしいですか。 |
| 1:18:12 | 2点目9月の委員会の規制委員会での審議内容踏まえてですね |
| 1:18:16 | 次の審査会合でトレーサビリティの確認結果の説明にかかる審査資料、過去に出してもらったもののうちですね、ボーリング柱状図の作成の流れを参考資料として定義 |
| 1:18:29 | していただけるかどうかということを確認させていただいて提示していただけたというご回答いただきました。 |
| 1:18:40 | あとは、こちらと、 |
| 1:18:43 | ごめんなさい2. ノダからの確認事項となりましてと。 |
| 1:18:51 | 助成の概要について、15 ページ目についてと。 |
| 1:18:56 | 2 ポツのK断層の活動性及び連続性に係る全データというのは何を指しているかというのをハラダの方から確認させていただきました。 |
| 1:19:08 | なるほど。 |
| 1:19:12 | 失礼しました7 ページ。 |
| 1:19:38 | 規制庁の野田ですけど、若干ちょっと修正発言者から、修正が入るみたいで少々お待ちください。 |
| 1:21:09 | を、 |
| 1:21:11 | すみません、規制庁イワサキえっと少し修正させていただきました7 ページの今回の水、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|----------------------------------------------------------------------|
| 1:21:17 | 今回補正に係る税データ、というのはK断層の活動性及び連系断層の連続性にかかる前データと同義であるかについて確認をさせていただきました。 |
| 1:21:30 | はい。 |
| 1:21:33 | 次、説明スケジュールについてですけれども、 |
| 1:21:37 | K断層の活動性、連続性の説明に係る設審査資料の主要構成の提出時期について |
| 1:21:47 | 確認、 |
| 1:21:49 | させていただきました。 |
| 1:21:53 | K断層の活動性及び連続性、 |
| 1:21:55 | は同時に審査を進めること、可能性は低いということで別々に分けていただく。 |
| 1:22:04 | 旨確認させていただき、資料提出時期については少し遅れるかもしれないというご回答をいただきました。 |
| 1:22:12 | よろしいですか。 |
| 1:22:18 | はい。 |
| 1:22:19 | 最後ですけどこれは事務連絡なんで、残すかどうかはあれなんですけど次回の会合について資料構成等の事務連絡を規制庁側からさせていただきます。 |
| 1:22:29 | 以上になり、 |
| 1:22:34 | すみません規制庁イワサキセト以上についてですけど何かご不明点等ございますでしょうか。 |
| 1:22:42 | すいません。現年カミヤですけど。 |
| 1:22:46 | ちょっと恐縮なんですけど2点ばかりちょっと確認。 |
| 1:22:51 | させていただきたいんですけど、よろしいでしょうか。規制庁矢崎ですどうぞ。 |
| 1:22:56 | はい。 |
| 1:22:57 | 現年カミヤですけど。 |
| 1:22:59 | 最初は非常に細かい点なんですけど補正の概要についての、 |
| 1:23:03 | 二つ目の表のところですね。 |
| 1:23:06 | 9月6日の規制委員会での審議内容を踏まえ、 |
| 1:23:10 | 審査会合で、 |
| 1:23:13 | の後にですね。 |
| 1:23:16 | もう恐縮ですけど昨年12月の審査会合でのっていう言葉を入れて、 |
| 1:23:24 | いただけ。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------|
| 1:23:25 | いければなと思うんですけど。 |
| 1:23:30 | 規制庁野田ですけど、神谷さんありがとうございます確かに、資料、 |
| 1:23:35 | これまでの基本、既存の資料がベースになると考えてますので、そういった形で、いつの資料か特定した方がいいかと思えますので、 |
| 1:23:46 | はい、ありがとうございます。追加させていただきます。 |
| 1:23:50 | はい。 |
| 1:23:51 | 現年カミデ氏ありがとうございます。 |
| 1:23:53 | それからもう、もう1点なんですけども、補正の概要で、影響の一番最初にですね。 |
| 1:24:01 | 6ページの最初農産行のところですね。 |
| 1:24:07 | なお以下に示す範囲外については、審査の進捗に応じて今後の補正の対象にしていくという、 |
| 1:24:14 | ところの書き方が、は、どういう意味ですかというご確認がノダさんから。 |
| 1:24:22 | ですね。 |
| 1:24:24 | 野瀬から説明をさせていただいてわかりましたという話。 |
| 1:24:29 | が、のやりとりをさせていただいたんですがそのことは、 |
| 1:24:34 | 特段、 |
| 1:24:40 | 書くもんじゃないっていうのであれば、残ったか、なくてもいいんですけども、 |
| 1:24:45 | これちょっとぎまあちよっと、 |
| 1:24:47 | 解釈が分かれてしまう。 |
| 1:24:50 | ところの話かなと思ったので、 |
| 1:24:53 | いかがでしょうか。 |
| 1:24:55 | 市長ノダですけど。 |
| 1:24:56 | 神谷さん確認ありがとうございました。これは私二つの観点で載せる必要がないかなと思っています一つは、多分、 |
| 1:25:07 | 今後、 |
| 1:25:10 | もっとですね、 |
| 1:25:12 | 強しさ、 |
| 1:25:14 | 科学的技術的な具体の審査に入ってくると、多分こういった事実確認データ、多数あると思っていて、いる一方で、多分ここに残すのは、主要なものだけでいいかなと。 |
| 1:25:26 | 思っています。なぜかという、基本的にはこれ、前回の面談でもお伝えした通り、基本的には、音声のものを残した上で、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1:25:36 | その中で、その紙主なものだけを、 |
| 1:25:40 | 具体、箇条書きで残すということを考えておりましたので、ひとつ1点目は、主なものだけなんで、一つ目はいいかなというのと、 |
| 1:25:52 | あともう1点、もう1点は、私が冒頭に確認した、以下の示す範囲のところは、私も野瀬さんにご説明いただいた通り、考えておったんで、一応念のため、 |
| 1:26:03 | 直晃について念のため確認したんで、私は別に残さなくていいかな、主なものということと、念のためというこの2点から私は残す必要がないかなと思って、 |
| 1:26:18 | 今は書いていないんですけど他方で、もし、そういった念のための確認であってもやはり、明確に明示しておくべきだということであるとか、 |
| 1:26:28 | あとは、そもそも主なものじゃなくて、できる限り、そういった、こちらから事実確認させてもらったものは残すべきということであれば、 |
| 1:26:38 | 今日の一つ目のところも、残そうかと思えますけど、この辺、 |
| 1:26:45 | 我々と原電との、日本原電とので共通認識を図って、初回でもありますし、共通認識を図っておいた方がいいかと思えますんで、この点いかがお考えか。 |
| 1:26:58 | 確認させてもらっていいですか。 |
| 1:27:01 | 現年カミヤですけども。 |
| 1:27:03 | ありがとうございます。今野田さんからご説明いただきました思うなんていうものと念のための確認だったということで、 |
| 1:27:13 | 私がちょっと指摘した件については、ここに記載しないということで、理解しました。 |
| 1:27:21 | ありがとうございます。 |
| 1:27:25 | 規制庁野田ですけど、神谷さんご指摘いただいてありがとうございました。 |
| 1:27:30 | 今後もこういった形で残していこうと思えますけど、随時何かお気づきの点あれば、言っていただければと思えますしその中で、改めるべき改善すべきところがあればそれは随時、改善していこうと思えます。 |
| 1:27:45 | 今のことでいうと例えば、事実確認したときに、例えばその考えが次念のための事実確認だったんですけど、少なくとも例えば事実確認をした者と説明が異なるとか。 |
| 1:27:57 | 例えばそういうことであるとそれは逆に残した方がいいかなとか思ったりしますんで、そこは少しケースバイケースですね、うまく |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1:28:07 | ここに、お互いのためにですね、必要なことを残していければと思います すんで、すいません神谷さん引き続きよろしく願いできればと思います す。以上です。 |
| 1:28:18 | はい、原電カミヤです。ありがとうございます。以上です。 |
| 1:28:30 | はい。規制庁岩崎です。他、よろしいですかね。 |
| 1:28:34 | どうぞ。 |
| 1:28:38 | そうなのかもしれませんけれども、今映ってるところの、補正の概要の 二つ目のところで参考資料として提示の分で提示させていただきます。 なんですけども、 |
| 1:28:48 | 例のコメント等を反映したもので、一部修正して提出させていただきます と、括弧系断層の話ですね。 |
| 1:28:56 | それはそういう理解でよろしかった。 |
| 1:28:59 | あと先ほどそういうことでお話、 |
| 1:29:03 | が、共通認識取れたのかと思ってますけども、 |
| 1:29:06 | そういうことでよろしかったでしょう。 |
| 1:29:13 | すいませんとですねボーリング柱状図のトレーサビリティの例の次回に 提出の今神谷からあった、12月の審査会合の資料の1ページが5ペ ージでしたっけ。 |
| 1:29:24 | そこなんですけれども、ただその提示の分だけじゃなくて、それから要求 事項を変えてるという話があって、具体的には何かというと、審査会合 でのコメント括弧K断層とか、 |
| 1:29:37 | そういったものは入れますというのを一部、追加しましたんで、それは別 にここに書く必要はないと思いますけれども、そういう共通理解というこ とでよろしいですよっていう。アノのために、 |
| 1:29:49 | きちんとノダですけど、斉藤さん。再度ご説明ありがとうございます。はい。 結論から言うとそうですね。そういう共通理解で、ここはあくまでも事 実確認をした。 |
| 1:29:59 | 9、9の方書かれていて、アサノ法を踏まえると、実際に次回の審査会 合に出てくる資料というものは、先ほど野瀬さんとも確認させていただ いたんですけど、 |
| 1:30:10 | 去年12月のところから、一部反映すべきことがあれば、それは反映し たもので、提出していただくということで、はい。こちらも理解できており ますので、 |
| 1:30:21 | そういった資料を次回ご提示いただければと思います。以上です。拝承 しました。あります。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|------------------------------------|
| 1:30:36 | 市長イワサキです |
| 1:30:38 | よろしいですかね。それでは、 |
| 1:30:42 | 本日のヒアリング、これにて終了したいと思いますありがとうございます。 |
| 1:30:47 | ありがとうございました。 |
| 1:30:49 | お手数おかけして申し訳ありませんでした。 |
| 1:30:52 | ありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。